



「一方的な支援ではなく、愛の輪の職員の方が同じ目線で接してくださるのがうれしかった」とほほむ廣川さん

研修での学びを生かし 日本の観劇環境を変える

先天的に耳が不自由な廣川麻子さんは「日本ろう者劇団」で俳優兼制作スタッフとして活躍中に第29期愛の輪研修生としてロンドンへ。研修後「みんなで一緒に舞台を楽しもう」を合言葉にNPO法人シアター・アクセシビリティネットワーク(TA-net)を立ち上げ、誰もが観劇を楽しめる環境整備に向けた活動を開始。その取り組みが評価され、平成27年度(第66回)芸術選奨文部科学大臣新人賞芸術振興部門を受賞した。そんな廣川さんに、研修で得たものや現在の活動について伺った。



ダスキン障害者リーダー育成
海外研修派遣事業第29期研修生
NPO法人シアター・
アクセシビリティ・
ネットワーク理事長
廣川麻子さん



「多様な人がいて当たり前なのだと、互いに理解する気持ちをお互いに大切にしてほしい」と、廣川さんは訴えている

プロの演劇人を目指す ろう者に刺激を受ける

1年間の研修ではイギリスのグレイアイシアターカンパニーを拠点とし、美術や衣装の制作、掃除など裏方として働きながら舞台稽古を見学して演技の勉強をしました。また、イギリスに多数ある障がい者と健常者が一緒に活動する劇団にも訪れ、合計7カ所、23の研修を受けることができました。さらに自主的にセミナーやワークショップなどにも参加。ろう者の俳優が講師となり、若いうちに

向けて開催する演劇学校ではみんなが真剣にプロの演劇人を目指して学ぶ姿に感銘を受けました。一緒に研修を受けていた彼らが、現在テレビや舞台で活躍しているのを見るととてもうれいす。

海外での生活で 多様性への理解が深まる

イギリスでの暮らしは私を含めたらう者4人、健常者1人でのルームシェアでした。それぞれ異なる国籍ルーツを持つ仲間との共同生活は多様な考え方に触れ、視野が広がりました。



演劇人として目指すのは、手話を用いることでの新たな表現の創生

も多様性が必要だと身をもって実感できたのです。この考えは現在の活動にも生きています。

研修を契機に NPO法人を設立し 誰でも演劇を楽しめる 環境整備を目指す

研修を通して最も驚いたのは、イギリスの劇場では公演期間中に一度は手話通訳・字幕・音声ガイドといった情報保障を行うことが義務付けられていることです。情報保障のある公演に関する情報提供のシステムも充実。私が研修を受けたシェイプ・アーツという団体では、障がいのある方が講師となり劇場の情報保障担当者への教育を行っていました。情報保障がサービスの一環という考え方が根付き、障がい者も健常者も一緒に同じ演劇を楽しめる環境が整備されていたのです。台本を借りることさえ難しい日本とは雲泥の差でした。この現実を目の当たりにし、日本の観劇の環境を整えなければいけないと強く思いました。帰国後、多くの方のお力添えをいただき2012年12月にTA-netを設立。どんな状況の人であっても「見たい」と思う作品を自由に観劇できる環境づくりを目指し、劇場や障がい者の相談支援、情報保障付き公演の情報

小学生の時から打ち込んだ 演劇を深く学びたいと 研修に参加

演劇に出会ったのは、小学校2年生の時。難聴児の劇団「エンジェル」に所属したのがきっかけです。演劇を通して言葉を感じることを目的とした劇団で、年に1回発表会もあり人前で演じる。この楽しさを知りました。高校も普通校に通い演劇部に所属。理解ある仲間や先生に支えられ、ますます演劇が好きになりました。大学4年生からは「日本ろう者劇団」に所属し、俳優に加え制作事務も手伝うようになりました。そして2007年、イギリスのグレイアイシアターカンパニーで芸術監督をされているシエラ・シーレイさんがかわる舞台に参加し、彼女が掲げる「障がい者と健常者が協力し、誰にとっても楽しめる芝居づくり」の精神に心を打たれ「イギリスの演劇をもっと学びたい」と思うようになったのです。時を同じくして、第26期愛の輪研修生の廣瀬芽里さんにお話を伺う機会があり「愛の輪では研修テーマや目的を自分で決め、研修先も自分で探すことができる。ぜひ参加してイギリスの演劇を学んでみては」とアドバイスをいただきました。研修に応募

愛の輪は、温かく 見守り続けてくれる支援

愛の輪は研修生の自主性を重んじてくださいます。言い換えれば研修生自らの責任が重いということ。研修先から住居まですべて自分で手配する必要がある苦勞も多かったですが、そのおかげで得難い経験ができ、成長につながりました。私だけではなく愛の輪のおかげで広く活躍されている方たちも大勢いらっしゃいます。研修の前から現在に至るまで、温かく見守り続け応援してください。ダスキンファミリーの皆様には心から感謝し、皆様に恥じない活動をしたしたいと思います。